令和３年度　事業報告

自：令和３年４月 １日
至：令和４年３月 31 日

◎概要

一昨年来の新型コロナウイルス感染症により１年延期された東京オリンピック 2020 は無観客で開催されましたが、その後、感染力の強い変異株の発生によって感染者数が急拡大し、世界中で未だ収束のみられない事態となっております。

国内では、年度当初に改正された高年齢者雇用安定法によって、事業主に対して 65 歳までの継続雇用から 70 歳まで就業確保措置を取るよう努力義務となりました。これに伴い全国のシルバー人材センターとしてはますます入会会員の高齢化が進むと思われますが、少子高齢化による労働者人口の減少を下支えするため、シルバー事業はますます社会及び経済活動を担う受け皿として期待されております。

この１年のセンター事業を振り返りますと、第４次中期５ヵ年計画の初年度として新たな目標を掲げた節目の年ではありましたが、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大によって、定時総会の縮小開催を始めとして各種講習会・研修会や地区会議の開催など多くの事業活動について制限や中止等の難しい判断を迫られる事業運営となりました。

事業実績で見ますと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、受託事業は２年連続で実績が大きく落ち込みましたが､派遣事業は前年実績を 24.8％上回ることができ、受託事業と派遣事業の実績をあわせますと契約額は８億６千９百万円となり、就業率は 81.1％と３年連続で 80％超となりました。

安全・適正就業面について、派遣事業を含む事故状況としましては、傷害事故 17 件、賠償事故 7 件と共に大きな減少は見られず、会員の高齢化による体力の衰えに起因しているものと考えられます。

会員の登録状況につきましては、会員数 2,206 人で昨年度末に対して 51 人の減少、平均年齢では 74.3 歳とさらに 0.3 歳高齢化が進行し、高齢化による退会者が入会者の数を上回っている状況です。

それでは、事業実施状況を以下のとおり報告いたします。

Ⅰ．会員の状況

入会説明会を年 20 回（内 4 回出張入会説明会）開催しました。

その結果、入会説明会に 397 人（男性 252 人、女性 145 人）が参加。その内、288 人（男性 186 人、女性 102 人）が会員登録し、新たな会員の確保に努めました。

なお、令和 3 年度の退会者は、339 人（男性 244 人、女性 95 人）でした。

（1）会員の年齢別、男女別の状況

年齢	60 歳～64 歳		65 歳～69 歳		70 歳～74 歳		75 歳～79 歳		80 歳以上		計	
性別	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
男	41	2.6	219	14.0	592	37.7	498	31.8	218	13.9	1,568	100.0
女	21	3.3	119	18.7	275	43.1	164	25.7	59	9.2	638	100.0
計	62	2.8	338	15.3	867	39.3	662	30.0	277	12.6	2,206	100.0

平均年齢　74.3 歳（男性 74.6 歳 ・ 女性 73.5 歳）　　最高年齢　男性 91 歳　女性 91 歳

（2）入退会者の状況

（単位：人）

令和 2 年度末の会員数			入会者			退会者数			令和 3 年度末の会員数		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1,626	631	2,257	186	102	288	244	95	339	1,568	638	2,206

≪会員入会動機内訳≫

動　機	人数(人)	割合(%)
経済的理由	93	32.3
生きがい、社会参加	83	28.8
健康維持・増進	61	21.2

動　機	人数(人)	割合(%)
時間的余裕	47	16.3
仲間作り	3	1.1
その他	1	0.3

計　288 人

≪会員退会理由内訳≫

理　由	人数(人)	割合(%)
病気（本人）	72	21.2
家庭の事情（介護等）	58	17.1
加齢	57	16.8
会費未納	44	13.0
その他で就職	30	8.8
希望する仕事なし	28	8.3
就業が終了した	23	6.8

理　由	人数(人)	割合(%)
死亡	13	3.8
転居	6	1.8
その他	4	1.2
センター運営に対する不満	2	0.6
他団体等への加入	1	0.3
シルバーを通じて就職	1	0.3
未回答（不明）	0	0.0

計　339 人

Ⅱ．事業実績

（１）月別事業実績表（委託）

項目／月	（1）会員数（人）			（2）就業人員（人）			（3）契約金額（円）			
	男	女	計	当月の実人員	当月までの実人員	当月の延日人員	配分金	事務費	材料費	計
4	1,642	633	2,275	1,440	1,440	15,764	58,157,418	4,506,881	2,421,760	65,086,059
5	1,639	638	2,277	1,428	1,465	15,634	58,851,363	4,073,198	2,220,809	65,145,370
6	1,630	630	2,260	1,424	1,484	16,282	60,145,113	4,512,122	2,812,913	67,470,148
7	1,596	625	2,221	1,428	1,527	16,117	59,301,070	4,226,522	2,352,612	65,880,204
8	1,602	634	2,236	1,399	1,538	15,500	57,172,930	3,965,952	2,088,830	63,227,712
9	1,602	639	2,241	1,403	1,552	16,270	59,418,325	4,571,905	2,578,344	66,568,574
10	1,602	639	2,241	1,430	1,580	17,216	62,068,225	4,790,068	3,735,132	70,593,425
11	1,613	647	2,260	1,430	1,605	17,406	62,166,025	5,052,278	3,229,723	70,448,026
12	1,630	653	2,283	1,443	1,631	16,793	61,288,452	5,062,830	3,959,882	70,311,164
1	1,626	656	2,282	1,404	1,653	15,601	56,960,728	4,768,549	3,347,294	65,076,571
2	1,608	653	2,261	1,414	1,676	15,221	54,958,177	4,581,653	4,096,608	63,636,438
3	1,568	638	2,206	1,428	1,694	16,803	59,795,973	8,031,102	-1,944,614	65,882,461
合　計						194,607	710,283,799	58,143,060	30,899,293	799,326,152
令和２年度						201,102	750,272,089	62,151,208	34,309,053	846,732,350

（２）発注者区分別契約金額（委託）　（単位：円）

区　分	発　注　者					合　計
	公　共	公社公団	一般企業等	個人・家庭	独自事業	
令和３年度	365,829,616	18,506,256	362,860,798	48,164,782	3,964,700	799,326,152
令和２年度	409,521,330	19,190,419	358,370,381	56,221,345	3,428,875	846,732,350
前年度対比（増減率）	△10.7%	△3.6%	1.3%	△14.3%	15.6%	△5.6%

（３）　発注者区分別契約件数（委託）　（単位：件）

区　分	発　注　者					合　計
	公　共	公社公団	一般企業等	個人・家庭	独自事業	
令和３年度件数 （構成比　%）	183 （9.0）	21 （1.1）	448 （22.1）	1,262 （62.2）	114 （5.6）	2,028 （100.0）
令和２年度件数 （構成比　%）	194 （8.6）	26 （1.2）	484 （21.6）	1,480 （65.9）	60 （2.7）	2,244 （100.0）
増減数 （前年度対比%）	△11 （94.3）	△5 （80.8）	△36 （92.6）	△218 （85.3）	54 （190.0）	△216 （90.4）

（４）派遣事業実績表

職業分類	受注件数	派遣就業実人数	派遣就業延人数	契約金額（円）			
	(件)	(人)	(人日)	会員賃金	手数料	消費税	合計
事務的	7		403				
販売	6		320				
サービス	53		2,502				
農林漁業	2		94				
生産工程	11		823				
運搬・清掃・包装等	67		7,013				
合　計	146	130	11,155	51,248,534	13,426,511	5,124,844	69,799,889
令和２年度	127	108	9,180	41,181,721	10,631,301	4,118,166	55,931,188

【手数料内訳】

活動拠点協力費：4,699,296 円

実施事務所経費：3,356,619 円（内諸経費 997,009 円）

本部経費　　：5,370,596 円

（５）職業紹介事業実績表

区　分	有効求人数（人）	求人数（人）	新規求職者数（人）	就職件数（件）	紹介手数料（円）
令和３年度	1	7	4	4	188,626
令和２年度	1	14	2	1	54,362

Ⅲ．会議の開催状況

（1）総　　会

開催年月日	会議等名称	議　事
R3.6.24	第 10 回 定時総会	●報告事項 1．監査報告 2．令和 2 年度事業報告 3．第 4 次中期 5 ヵ年計画報告 4．令和 3 年度事業計画及び収支予算報告 ●決議事項 第 1 号議案　定款の一部変更の件 第 2 号議案　会員会費規程の一部改定の件 第 3 号議案　令和 2 年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認の件

（2）理事（役員）会

開催年月日	回　数	議　事
R3.4.28	第 1 回	1．周年記念事業のための特定費用準備資金積立及び実施計画について 2．令和 2 年度第 4 次収支補正予算について 3．定時総会の招集等に関する事項について 4．定時総会における表彰者の決定について 5．役員の利益相反取引について 6．正会員登録の承認について
R3.5.13	第 2 回	1．令和 2 年度事業報告及び決算について 監査報告
R3.5.28	第 3 回	1．定時総会の招集等に関する事項について 2．定時総会議長の選出について 3．正会員登録の承認について
R3.6.29	第 4 回	1．正会員登録の承認について
R3.7.27	第 5 回	1．会計関係書類の処分について 2．全シ協定時総会決議文の活用（支援要望）について 3．正会員登録の承認について
R3.8.27	第 6 回	1．謝金及び旅費に関する規程の改定について 2．正会員登録の承認について
R3.9.28	第 7 回	1．令和 4 年度配分金基準単価について 2．令和 4 年度事務費の適用率について 3．正会員登録の承認について

R3.10.28	第 8 回	1. 正会員登録の承認について
R3.11.26	第 9 回	1. 収支補正予算について 2. 仕事別グループ運営要領の改訂について 3. 正会員登録の承認について
R3.12.27	第 10 回	1. 職員給与規程の改定について 2. 正会員登録の承認について
R4.1.28	第 11 回	1. 正会員登録の承認について
R4.2.25	第 12 回	1. 事務所修繕のための特定費用準備資金積立に係る実施計画の変更と新規事業計画の策定について 2. 収支補正予算について 3. 令和 4 年度事業計画について 4. 正会員登録の承認について
R4.3.25	第 13 回	1. 回収不能債権等の処理について 2. 収支補正予算について 3. 令和 4 年度収支予算について 4. 理事及び監事候補者選考委員会の設置について 5. 役員賠償責任保険の加入について 6. 重要な使用人の解任について 7. 正会員登録の承認について

（３）事業推進会議・委員会

会議等名称	開催回数	主な協議事項等
事業推進会議	全 12 回	1. 役員の利益相反取引について 2. 新仕事別グループ編成について 3. 定時総会の運営について 4. 定時総会の招集等に関する事項について 5. 定時総会における表彰候補者の選出について 6. 地区長・班長合同会議の開催について 7. 事業推進会議委員会の委員について 8. 議案書の確認について 9. 配分金明細書の送付を辞める場合の対応について 10. 令和 3 年度委員会事業の実施について 11. ふれあいまつりの実施について 12. 入会 5 年次会員研修会の実施について 13. 第 4 次中期 5 ヵ年計画の推進計画について 14. 地区長会議の開催日程について 15. 令和 4 年度重点実施事業について 16. 諸規程類の制定・改定について 17. 令和 4 年度配分金基準単価について 18. 令和 4 年度事務費率の適用について 19.「一人一声運動」の協力周知について 20. 特定費用準備資金積立及び実施計画について 21. 令和 4 年度事業推進会議委員会の事業計画について 22. 令和 4 年度行事予定及び会議等予定について 23. 令和 4 年度収支予算について
総務委員会	全 12 回	1. 第 3 次中期 5 ヵ年計画の総括について 2. 役員の利益相反取引について 3. 定時総会に関する事項について 4. 定時総会における表彰候補者の選定について 5. 地区長・班長合同会議の開催について 6. 出張入会説明会の実施について 7. 配分金明細書の送付を辞める場合の対応について 8. 入会 5 年次会員研修会の実施について 9. 令和 3 年度事業計画の進捗について 10. 第 4 次中期 5 ヵ年計画の推進計画について 11. 地区会議の開催について

		12.令和４年度配分金基準単価について 13.令和４年度事務費率の適用について 14.諸規程類の制定・改定について 15.入会申込書などの改定について 16.新入会会員研修会の実施について 17.地区長会議の開催日程について 18.地域班の見直しについて 19.特定費用準備資金積立及び実施計画について 20.令和４年度重点実施事業について 21.令和４年度会議予定等について 22.令和４年度事業推進会議委員会の委員について 23.令和４年度事業計画について 24.令和４年度収支予算について
就業対策委員会	全 10 回	1. 令和３年度委員会事業計画の確認について 2. 第４次中期５ヵ年計画の長期ビジョンについて 3. 仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会について 4. 出張就業相談会の実施について 5. トラブル０巡回の実施について 6. 就業環境巡回の実施について 7. 就業相談会並びに出張就業相談会の実施について 8. 就業機会の拡大について 9. 就業の適正化と推進について 10.接遇研修会の実施について 11.独自事業等の就業期間について 12.令和４年度委員会事業計画及び予算について
安全委員会	全 11 回	1. 令和３年度安全委員会活動計画について 2. 第４次中期５ヵ年計画の長期ビジョンについて 3. 令和３年度安全巡回・各種講習会の実施について 4. 熱中症とコロナ感染予防対策について 5. 安全ニュースの発行について 6. 安全適正就業強化月間について 7. 交通安全講習会（自転車乗り方講習会）の計画実施について 8. 健康管理教室（フレイル予防教室）等の計画実施について

		9. 事故の現状認識とその軽減策について 10. 事故等削減「自己点検シート」について 11. 他市安全対策交流研修会の実施について 12. 令和 4 年度委員会事業計画及び予算について
広報委員会	全 11 回	1. 会報「センターだより」の編集について 2. 令和 3 年度の所掌事項について 3. ふれあい夏まつりの計画について 4. ふれあいフェスティバル 2021 の計画について 5. 「歩け、歩け大会」の実施計画について 6. 令和 4 年度委員会事業計画及び予算について 7. 第 4 次中期 5 ヵ年計画の長期ビジョンについて
女性委員会	全 11 回	1. 女性が活躍できる事業計画について 2. 講座等イベントの計画及び実施について 3. 第 4 次中期 5 ヵ年計画の長期ビジョンについて 4. 女性懇談会の開催について 5. 令和 4 年度委員会事業計画について
会報編集委員会	全 10 回	1. 会報「シルバーかわごえ」の編集内容について 2. 第 4 次中期 5 ヵ年計画の長期ビジョンについて
就業適正化委員会	全 4 回	1. 就業満了者に関する就業希望者の選考について 2. 公共的業務の緊急募集について 3. 就業期間の延長について 4. 接遇研修会の実施について 5. 令和 4 年度委員会事業計画及び予算について 6. 就業規則等の改定について

Ⅳ．活動報告

1　就業機会の拡大と未就業会員の解消

（1）事業形態による就業機会の拡大

請負事業に限らず、派遣事業や職業紹介事業による事業形態を有効に活用し、就業機会の確保・拡大に努めました。

（2）就業相談会について

会員のニーズと就業機会の調整を行うため、毎月 2 回（午前）計 24 回センターで就業相談会を開催し、就業率の向上に努めました。

（3）出張就業相談会について

会員の就業意欲の後押しとマッチングを強化するため、各地域に出向いて出張就業相談会を継続して開催し、就業率の向上に努めました。

実 施 日	対象地区	開催場所
第 1 回　4 月 21 日（水）	東・南	南公民館（ウエスタ川越内）
第 2 回　7 月 21 日（水）	福原	福原公民館（福原市民センター内）
第 3 回　10 月 22 日（金）	名細	名細公民館（名細市民センター内）
第 4 回　1 月 25 日（火）	高階	高階公民館（高階市民センター内）

（4）女性会員の就業拡大について

既存の就業先の見直しや新規開拓により、前例にとらわれず女性会員の就業機会の拡大に努めました。

（5）職種に応じた就業希望者の登録制度について

受託体制の構築を図るため、学童保育補助業務など職種に応じて、「就業希望者の登録制度」を実施し、迅速な就業提供に努めました。

（6）社会情勢に合わせた就業機会の拡大について

市や関係機関と連携し、継続的に実施している「空き家サポート事業」の拡充を図りました。

（7）業務説明会について

業務内容の理解不足や思い違いを解消するため、必要に応じ就業希望者を対象に業務説明会を開催し、会員とのマッチング強化に努めました。

（８）就業情報の周知について

請負事業に限らず労働者派遣事業の拡大に伴い、会員の新たな就業機会として、センター就業掲示板やホームページ等に求人情報を掲載し、周知に努めました。

（９）公共・民間業務等の就業交代について

適正就業基準に基づき、就業満了者の生じる業務の公募を実施し、多くの就業機会の確保に努めました。

【公共業務　定期】

選考実施日	業 務 数（延べ）	人 数（決定者）
5 月 14 日（金）	11 業務	10 名
8 月 17 日（火）	14 業務	16 名
11 月 12 日（金）	12 業務	15 名
2 月 15 日（金）	43 業務	34 名

【新規契約や欠員等による急募（随時実施）】

事業分野	業 務 数（延べ）	人　数（決定者）
公共業務	58 業務	57 名
民間業務	199 業務	246 名
一般家庭（植木等）	3 業務	4 名
独自事業	3 業務	7 名
派遣事業	28 業務	50 名

２　適正就業の実施

（１）発注者向けの適正就業の取り組みについて

国から示された「適正就業ガイドライン」を活用し、契約書や仕様書等の文言や就業形態の適正化を推進しました。

（２）会員向けの適正就業の取り組みについて

国から示された「適正就業ガイドライン」を会員に配布し推進すると共に、就業形態の適正化を研修や会員の入会時でも説明しました。

（３）長期間、長時間就業の是正について

公平な就業機会の提供をするため、公共業務に限らず、民間業務においても業務内容の是正に努めました。また、多くの会員に就業機会の提供を推進しました。

3　安全・適正就業の徹底・推進

（1）安全・適正就業強化の取り組みについて

全国のシルバー人材センター統一目標である安全・適正就業強化策の一環として、安全就業啓発意識の高揚を図りました。

実 施 項 目	内　　容
安全標語の掲示	委員会で安全標語を定め、事務所入口へ看板を設置。 安全標語「もう一度　基本に返り　油断断つ」
安全ワッペンの着用	安全就業の意識啓発を図るため、安全ワッペンをリニューアルし、仕事別グループを中心に、安全ワッペン着用可能な就業場所で常時着用を啓発しました。 会報シルバーかわごえ第 129 号（4 月 15 日発行） センターだより第 1 号（7 月 15 日発行）
のぼり旗の掲揚	事務所敷地内に安全就業を啓発するのぼり旗を設置。
安全の日の啓発	毎月 1 日を安全の日として安全意識の啓発。 会報シルバーかわごえ第 129 号（4 月 15 日発行）
熱中症対策の周知	「熱中症対策」の記事掲載による周知。 会報シルバーかわごえ第 129 号（4 月 15 日発行） センターだより第 1 号（7 月 15 日発行）
安全ニュースの発行 7 月号 10 月（秋号） 1 月（冬号）	7 月号　（センターだより第 1 号） 10 月号（センターだより第 2 号） 1 月号　（センターだより第 3 号） に折り込み、安全意識の高揚と注意喚起。 ・「安全就業で STOP! 傷害事故」 ・「感染予防対策」 ・「熱中症に注意しよう!!」 ・「食中毒を防ごう!!」 ・「高齢者の交通安全（自転車編）」 ・「フレイル予防教室・講座」 ・各種講習会及び安全巡回」
傷害事故の状況や要因等の対策	・事故事例や事故状況の要因等、対策を掲載し、安全意識の高揚と啓発注意喚起。 会報シルバーかわごえ第 129 号（4 月 15 日発行） センターだより第 2 号（10 月 15 日発行） ・自己点検シートによる身の回りに潜む危険察知能力を高めるためのアンケートにより注意喚起。 センター窓口でアンケート（8 月上旬から 10 月上旬に実施）
全国交通安全運動の啓発	全国交通安全運動の期間において、事務所内にチラシの掲示による安全意識の高揚。

（２）安全就業巡回の実施について

安全な就業環境づくりのため、安全委員会による就業場所の巡回（安全・適正就業強化月間含む）を計 7 回実施予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により 2 回中止して、5 回（6 月、10 月、11 月、1 月、3 月）実施し、就業会員と一体となって安全な就業環境づくりを行いました。

実 施 日	巡　回　場　所
4 月 23 日（金）	新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止（星野学園休校）
6 月 16 日（水）	公共業務 3 ヵ所
8 月 26 日（木）	新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止（緊急事態宣言中）
10 月 15 日（金）	公共業務 2 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
11 月 29 日（月）	公共業務（公民館・市民センター　4 施設）
1 月 20 日（木）	公共業務 3 ヵ所、民間業務 1 ヵ所
3 月 28 日（月）	公共業務 3 ヵ所、事故現場 2 ヵ所

（３）事故・クレームの検証と再発防止について

事故・クレームが発生した場合は、当事者を含め、即時に経緯や状況を聴取・検証を行い、早期解決を心掛け、再発の防止に努めました。

（４）トラブル０（ゼロ）巡回の実施について

就業先におけるトラブルやクレームをなくすため、就業対策委員会による就業場所の巡回を計 6 回（5 月、7 月、9 月、11 月、1 月、3 月）実施し、就業上の心構えなど就業会員に周知しました。

実 施 日	巡　回　場　所
5 月 24 日（月）	公共業務 2 ヵ所、民間業務 1 ヵ所
7 月　9 日（金）	公共業務 2 ヵ所、民間業務 1 ヵ所
9 月 10 日（金）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
11 月 17 日（水）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
1 月 21 日（金）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所
3 月 15 日（火）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所

（５）就業環境巡回の実施について

就業場所において、就業し易い環境づくりを行うため、就業対策委員会による就業場所の巡回を計６回実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により１回中止して、５回（６月、８月、10 月、12 月、２月）実施し、就業し易い環境づくりを推進しました。

実 施 日	巡　回　場　所
４月	中止（新型コロナウイルス感染症拡大による）
６月　８日（火）	公共業務１ヵ所、民間業務１ヵ所
８月 24 日（火）	公共業務１ヵ所、民間業務１ヵ所
10 月　６日（水）	民間業務２ヵ所
12 月 24 日（金）	民間業務２ヵ所
２月 18 日（金）	公共業務１ヵ所、民間業務１ヵ所

（６）賠償事故の自己責任制度について

賠償事故の自己責任制度の理解を求め、就業時の安全意識を高めるとともに事故撲滅を目指し、上限 5,000 円の自己負担を実施しました。

4　会員の増強と普及啓発の促進について

（1）入会説明会と出張入会説明会について

会員の増強と普及啓発を図るため、アルコール消毒液の設置や3密対策など、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら、入会説明会の開催を増やし、会員の確保に努めました。

また、入会説明会では、センター理念や就業の心得などを説明し、入会受付時には理事が面談し「会員手引」を配布しました。

開 催 日		開催場所	参加者
4月 7日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	15名
	午後	川越市シルバー人材センター（会議室）	19名
5月12日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	18名
	午後	川越市シルバー人材センター（会議室）	18名
6月 2日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	24名
7月 6日（火）	午前	ウエスタ川越（活動室1）	38名
7月 7日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	9名
8月 4日（水）	午前	ウエスタ川越（活動室1）	21名
9月 1日（水）	午前	西文化会館（メルト第1・2会議室）	17名
10月 6日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	18名
10月 8日（金）	午前	ウエスタ川越（活動室1・2）	30名
11月 4日（木）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	16名
	午後	川越市シルバー人材センター（会議室）	14名
12月 1日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	23名
1月 5日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	31名
2月 2日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	17名
	午後	川越市シルバー人材センター（会議室）	15名
3月 1日（火）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	14名
3月 2日（水）	午前	川越市シルバー人材センター（会議室）	22名
	午後	川越市シルバー人材センター（会議室）	18名

（2）一人一声運動について

新規入会者には、会員となっている知人の紹介が多く見受けられ、会員の口コミによる「一人一声運動」をセンターだより第2号（10月15日発行）で周知し会員増強に努めました。

（３）各種講座の実施について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を中止した講座もありましたが、女性会員の増強を図るため市民の参加を呼び掛けて講座を実施し、新たな女性会員の入会促進を図りました。

開 催 日	実施内容等
9 月 15 日（水）	講 座 名：おしゃれポシェット講習会 場　　所：川越市シルバー人材センター会議室 講　　師：独自事業　十若会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
12 月 2 日（木）	講 座 名：簡単クリスマス飾り 場　　所：川越市シルバー人材センター会議室 講　　師：女性委員会委員 参加人数：16 名　（1 部 9：15～　7 名）（2 部 10：30～　9 名）
3 月 3 日（木）	講 座 名：オリジナルエコバック作り 場　　所：川越市シルバー人材センター会議室 講　　師：女性委員会委員 参加人数：10 名

（４）公共施設や広告チラシなどの情報発信の方法について

センターの普及啓発と会員増強を図るため、シルバー事業の効果的な紹介と普及啓発の促進を図りました。また、市の広報誌を利用し、会員の入会促進を図りました。

・東武バスの車内放送及び文字放送、車体へのステッカーでセンターを周知
・最寄駅となる川越市駅改札口への広告看板設置
・川越市役所内や川越駅西口事務所等に設置されている「コミュニティビジョン」による広告を開始
・市内公民館や市施設等にチラシを設置

（５）市内各種イベントへの参加による普及啓発について

新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言発令など、イベントの開催自粛によりかわごえ産業フェスタ等の市内各種イベントが開催されなかったため、普及啓発の機会として断念する状況となりました。

（６）正会員会費の見直しについて

令和 3 年度の定時総会で会員会費規程を改定し、年度途中の入会者の正会員会費を見直し、会員の増強を図りました。

（７）賛助会員の拡大について

センター事業の紹介をし、法人及び個人に賛助会員として協力を求め、賛助会員の拡大に努めました。

（８）ふれあい夏まつりの開催について

新たなイベントによる普及啓発として、令和元年８月に第１回を開催しましたが、令和２年度に続き新型コロナウイルスの感染拡大により、会員並びに市民の健康上の配慮から、イベントの開催を自粛しました。

（９）ふれあいフェスティバルの開催について

令和２年度に続き、新型コロナウイルスの感染拡大により、会員並びに市民の健康上の配慮から、イベントの開催を自粛しました。

（１０）会報「シルバーかわごえ」「センターだより」の発行について

会員のための会報「シルバーかわごえ」となるよう、見やすさや読みやすさ、全ページカラーなど見直し、センター情報を紹介しました。また、新たな情報誌として「センターだより」を発行しました。

会報「シルバーかわごえ」：年３回（4 月 15 日、7 月 15 日、1 月 15 日）
「センターだより」　：年３回（7 月 15 日、10 月 15 日、1 月 15 日）

（１１）ホームページの充実と事業の情報提供について

定期的にホームページを更新し、内容の充実と情報の伝達をすると共に就業情報を随時更新し、センターの情報発信と就業機会の提供に努めました。

5　研修・講習内容の充実

（１）交通安全講習会や健康管理教室の実施について

交通安全意識の高揚を図るための交通安全講習会や、会員にとって関心のあるテーマに則した健康管理意識の高揚を図るための講習会を実施しました。

開 催 日	実施内容等
11 月 11 日（木） 18 日（木）	題名：認知症サポーター養成講座 講師：認知症キャラバンメイト　野口真理氏（11 日） 吉田幸治氏（18 日） 場所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室 参加人数：計 36 名　11 日（18 名）、18 日（18 名）
11 月 17 日（水）	題名：交通安全講習会 演題：自転車乗り方講習会 講師：埼玉県川越警察署　交通課総務係　濱中氏ほか 2 名 場所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室 旧障害者就労支援センター駐車場 参加人数：21 名
3 月 18 日（金）	題名：交通安全講習会 演題：自転車乗り方講習会 講師：埼玉県川越警察署　交通課総務係　濱中氏 場所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室 参加人数：16 人

（２）入会 5 年次研修会の実施について

事業理念などシルバー事業の在り方を再認識し、現況の理解促進を目的として、入会から 5 年を経過した会員 252 名を対象に研修会を実施しました。

開 催 日	場所・参加者等
10 月 26 日（火） 11 月 24 日（水）	ウエスタ川越多目的ホール B・C・D　参加者 92 名 ウエスタ川越多目的ホール C・D　参加者 57 名 計 149 名（出席率 59.12%）

（３）各種講習会の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定を中止した講習会もありましたが、新たに就業する会員への接遇研修や、就業のために必要な技術・技能の習得の場として講習会を実施しました。

実 施 月	開催数	講習（研修）内容
5・6・8・9 11・12・2・3月	全８回	接遇研修会　　受講者　157名
8月 20日	全１回	刈払い機取扱作業講習会　　受講者　6名
1・2月	中止	普通救命講習会Ⅰ
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
3月	中止	おもてなし講習会
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

（４）近隣団体との３市合同安全対策交流研修会

毎年２月頃に坂戸市、鶴ヶ島市のシルバー人材センターとお互いに情報を共有することにより就業現場の安全対策に反映・活用し事故の撲滅を図ることを目的として、合同安全交流研修会を開催していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により２年連続で開催中止となりました。

６　運営基盤の強化と社会奉仕活動

（１）第４次中期５ヵ年計画について

今後のセンター事業運営及び事業展開の指針として、令和３年度を初年度として、事業の推進を図りました。

（２）事務の効率化について

財政基盤の安定化と自主財源の確保に向け、請求事務などの効率化や迅速化に努めました。

（３）経費の削減と事務局体制の強化について

財政基盤の安定化のために事業運営に係る諸費用を見直し、経費の節減（ペーパーレス化等）に努めました。また、コンプライアンスに基づく組織構築のため、事務局体制の強化に努めました。

（４）事務費率の見直しについて

財政基盤強化のため、令和４年度に適用する事務費率を改定しました。

（５）IT を活用した事業の推進について

会員の携帯電話にショートメッセージサービス（SMS）で、センターからのお知らせ（情報）等を送信するサービスを開始しました。

（６）各種事業や委員会への会員参画促進について

役員のほか会員を増員し、構成員として各種事業や委員会に参画してもらい、シルバー事業の運営について活発な意見交換を行い、一体となって事業推進に努めました。

（７）就業体制の強化について

仕事別グループと事務局との連携を図るため、仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会を開催し情報共有とリーダーを通じた就業体制の強化に努めました。

実 施 日	場所・参加者等
6 月 11 日（金） 11 月 16 日（火）	場所：やまぶき会館　　参加者：114 名 場所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室　参加者：27 名 計 141 名

（８）地域班組織の強化について

地区長と班長を中心とした地域班組織の充実を図るため会議を開催し、会員との情報共有に努めました。

また、毎年 2 月に開催している情報共有・交換の場となる地区会議においては、コロナ禍での感染防止対策として、令和 2 年度に続き開催を中止いたしました。

実 施 日	会議名・場所等
5 月 31 日（月）	会議名：地区長・班長合同会議 場　所：ウエスタ川越多目的ホール
11 月　2 日（火）	会議名：地区長会議 場　所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室
1 月 19 日（水）	会議名：地区長会議 場　所：川越市シルバー人材センター第 2・3 会議室
2 月	会議名：地区会議（11 地区）
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
3 月	会議名：地域班長会議 場　所：各地域

（９）地区・地域班の交流

会員による地域の自主的なイベントを開催することで、会員間の交流機会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止しました。

（１０）地域ボランティア活動と市民との交流について

日頃の市民に対する感謝と地域社会への奉仕活動として、恒例の川越まつり事前の中心街環境美化活動については、新型コロナウイルス感染拡大による川越まつりの中止に併せ、会員の健康を配慮し中止しました。

開 催 日	ボランティア活動・交流（社会奉仕活動）
10 月 14 日（木）	内　容：中心街環境美化活動（清掃） 場　所：市内中心街 実施団体等：センター会員
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
12 月 5 日（日）	内　容：市民の日(12/1)記念の無料観光ガイド 場　所：蔵の町並み・川越城本丸御殿 実施団体等：観光案内グループ
2 月 3 日（木）	内　容：川越市社会福祉協議会へ寄付 ・未使用で不要となったタオルを使った雑巾　210 枚 ・アクリルたわし 110 個 実施団体等：女性委員会
3 月 11 日（金）	内　容：水上公園ウォーキング歩け歩け大会 場　所：川越水上公園 実施団体等：広報委員会　安全委員会
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（次年度に延期）	

（１１）同好会の紹介について

会員同士の親睦や仲間づくりに協力するため、同好会の情報を会報やホームページにて紹介し、就業以外のつながりの場として情報提供しました。

また、同好会の世話人との情報交換会を開催しました。

開 催 日	内　容	参加団体
10 月 20 日（水）	同好会世話人との情報交換会	9 団体